

((( 2月議会で日本共産党が取り上げた内容を紹介します )))

# 安保法制(戦争法) 廃止を国に求めよ!

国連PKO活動がこの20年で内政関与・武力行使も辞さず、「交戦主体」へと変容していること等をあげ、「殺し、殺される国」に踏みだそうとしていることを指摘。憲法9条を持つ日本の貢献は、非軍事の民生支援に徹するべきであり、戦争法の廃止を国に求めるべきと知事に迫りました。

知事は、「国において対応されるべき」「様々な意見があり、政府が理解を深める努力を継続されることを期待したい」との答弁に終始しました。

## 「正社員が当たり前」の若者雇用を

日本共産党県議団は、「若者雇用促進法」にもとづく県の役割発揮を求め、正社員化のための支援、相談体制の充実などを強くせまりました。



## 原発の再稼働はやめ、自然エネルギーへ転換を

大津地裁での停止の仮処分決定を受けた高浜原発。福井の原発群の再稼働は、兵庫県や近畿地方にとって大問題です。

日本共産党県議団は、本会議で取り上げるとともに、超党派地方議員の「再稼働に反対する」取り組みや、関西電力への申入れを行っています。



超党派議員で「再稼働に反対」(県庁記者クラブ。2月5日)

## 2016年度 県予算 切実な要求、前進

きだ結と日本共産党県議団が繰り返し議会で取り上げてきた県民のみなさんの願いが、前進します。

### イノシシ被害対策が前進!

都市部のイノシシ生活被害防止対策が初めて予算化。また、鳥獣被害対策等を専門とする「鳥獣対策課」が新設されます。いまだ被害が絶えないイノシシによる人身被害をなくすため、引きつづきががんばります。



### 特養老人ホーム 整備を推進

特別養護老人ホームの整備のための補助単価が増額。



### 16年連続 予算 組み替え提案

日本共産党兵庫県議団は、きびしい暮らしのもとで、県民サービス削減の「行革」の立場ではなく、ムダを削って県民の命と暮らしを守る兵庫県政をつくるため、建設的な提案として、予算組み替え提案を行ってきました。今年で16回目となります。

### UP↑ 増額

- こども医療費を高3まで無料化 …… 68億円
- 小学校5年生まで35人学級に …… 6億円
- 保育士の給与をあげる支援 …… 2億円
- 中小企業の正社員転換支援 …… 2億円

- 老人・ひとり親・障害者医療助成 …… 2億5千万円
- 私立高校の授業料の軽減 …… 1億円
- 住宅・保育所の耐震化 …… 1億8千万円
- 住宅リフォーム・バリアフリー …… 1億6千万円
- 家庭用太陽光発電補助の復活 …… 1億円

### DOWN↓ 削減

- 大企業中心の立地補助 …… △17億円
- 神戸空港・但馬空港など …… △11億円

- ダム …… △11億円
- 道路関連 …… △95億円
- マイナンバーなど …… △7億円
- 県債(借金) …… △217億円

2月議会

## 県議会全会派一致で採択

請願

- 精神障害者にたいする交通運賃割引制度の適用を求める
- 難病・疾病対策の充実を求める

決議

- 北朝鮮ミサイル発射に抗議



## 薬剤師 きだ結の インフォメーション

### 禁煙治療の保険適用 若い方も対象に

禁煙治療の保険適用の要件の1つに、「ブリンクマン指数(1日の喫煙本数×喫煙年数)200以上」がありますが、今年4月から35歳未満はその要件が不要になりました。

若い方や本数が少ない人など、これまで該当しなかった方も保険適用の対象になる可能性があります。ぜひ医療機関・薬局にご相談を!